

# 令和7年度 長野県中学校新人体育大会 中南信地区大会バドミントン競技 開催要項

- 1 期 日 令和7年11月8日(土)：個人戦 11月9日(日)：個人戦の残り+団体戦
- 2 会 場 エレコムロジテックアリーナと伊那中学校体育館  
※割り振りについては、申し込み数によって決まるため実施要項でお知らせします。  
※現時点では、男女で会場を分けることを検討しています。
- 3 競技役員
- |        |  |
|--------|--|
| 会場責任者  | 酒井修一（飯島中学校長） 林久美（豊丘中学校長）<br>玉置研介（阿南第二中学校長）   |
| 競技委員長  | 伊奈奨悟（赤穂）   |
| 競技副委員長 | 久賀健裕（波田）   |
| 競技委員   | 丸山保志（白馬） 倉科黎（女鳥羽） 宮坂徹（丘） 山中綾香（美麻）<br>新井ゆかり（阿南第二） 宮坂貴之（伊那東部）<br>広沢年彦（松川町Jr） 高橋弘行（飯伊BC） 丸山誠礼（長野バドミントン協会） |
| 審判長    | 松澤利美（長野県バドミントン協会） 春日靖成（長野県バドミントン協会）<br>倉科儀男（長野県バドミントン協会）   |
| 救護連絡員  | 新井ゆかり（阿南第二）  |
| 救護員    | 8日：各チーム対応 9日：清水仁美さん（佐藤接骨院）<br>北村豊さん（北村接骨院）   |

## 4 参加資格

中南信地区中学校体育連盟に加入する中学校に在籍する生徒で、年齢及び修業年数が我が国の中学校と一致しており、学校長が参加を承認したもの。または、長野県中学校体育連盟が参加を承認した地域スポーツクラブであること。

## 5 引率者・監督・コーチ

- ①引率者・監督については、当該中学校長か教員または部活指導員・地域スポーツクラブ団体に登録された指導者とする。コーチについては教員または当該校長の認めた指導者、地域スポーツクラブ団体に登録された指導者とする。
- ②本連盟が主催する大会の引率者、監督、部活動指導員、コーチは指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から処分を受けていない者であること。
- ③同一人が複数チームの監督・コーチになることはできない。

## 6 種目および出場制限

- 2会場に分かれての開催となるため、監督1名、コーチ2名以内とする。
- 団体戦は、選手7名以内（最低5名必要）監督1名（校長・教員・部活動指導員・クラブ指導者） コーチ2名以内（教員・部活動指導員・クラブ指導者）またはマネージャー1名以内（中学生・校長・教員・部活動指導員・クラブ指導者）
- 個人戦「単の部」男女各チーム8名以内「複の部」男女各チーム8組以内を基本とする。ただし、超過しての申込みを希望する場合は、事前に南信委員長まで連絡すること。
- 個人戦は登録選手全てが参加できる。単と複を兼ねることはできない。

## 7 競技規定

- ①現行の日本バドミントン協会制定のルールを適用する。
- ②原則として、ポイントは単複ともラリーポイント制 21 ポイント3ゲームマッチとする。ただし、申し込み状況によっては減点ポイントで行う場合もある。
- ③団体戦は2複1単とし、1複/単/2複の順に行う。初戦のみ全試合を行う。2コート展開を基本とするが、申し込み状況によっては3コート展開もありうる。
- ④負け審判制を採用する。

## 8 競技方法

- ① 団体戦は出場チーム数によって、リーグ戦またはトーナメント方式で実施する。
- ② 個人戦はトーナメント方式で実施する。3位決定戦を行う。また、ダブルスでは、「全日本中学生バドミントン選手権代表選考会」の出場をかけて、必要に応じて2位決定戦を行う。

## 9 使用球

第一種検定球水鳥シャトル1番球（本部用意はヨネックスニューオフィシャル1番球）を使用する。

※個人戦のベスト32までは、各チームでのシャトル持ち寄りとします。

※団体戦に出場する場合は、1チーム半ダース（6球）を当日本部に提出する。

☆例年、第1種検定球ではないシャトルを提出されることがあります。互いに不公平にならないようご協力をお願いします。

## 10 表彰

団体戦、個人戦ともに3位までを表彰する。なお、4位は3位として表彰する。

## 11 組み合わせについて

- ・中南信地区中体連専門委員および、4月のクラブ代表者会で決定した中信・南信地区それぞれのクラブ代表者により下記に沿って、10月18日(土)赤穂中学校で行う。

### <団体戦>

- ・トーナメント方式の場合は、中体連夏季大会団体戦の上位チーム、個人戦で顕著な成績がある選手が複数いるチームをシードし、それ以外については専門部での責任抽選とする。

### <個人戦>

- ・単複ともに、第8シード（参加人数によって変更あり）までを、長野県中学校バドミントン選手権大会（秋季大会）、長野県ジュニアバドミントン選手権大会、中体連県大会の結果などを総合的に判断し決定する。
- ・8位シード以降については抽選としながら、同校・同チーム選手の偏り、申し込みランキング順の配置を確認していく。

## 12 申込み

- ・県中体連ホームページから申込用紙及び必要な書類をダウンロードしてください。
- ・申込用紙は1枚目に記入例を付けてあります。参考にしてください。
- ・各種書類に必要事項を記入し、下記連絡先にメール送信をしてください。
- ・**締め切りを過ぎた申し込みは一切受け付けません。期日を厳守してください。**
- ・**申し込みから48時間以内に申し込み確認メールを返信いたします。返信が届かない場合は、もう一度申し込みをしてください。**
- ・メールタイトルに「新人戦申し込み」と記入し、ファイルの名前を「〇〇中学校(性別)もしくはチーム名(性別)新人戦申込用紙」としてください。出場が男子のみの場合は(男子)、女子のみの場合は(女子)、男女ともに出場する場合は(男女)としてください。

**10月15日(水) 17:00 〆切(厳守)**

### 【申し込み先】

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 4704

南信専門委員長 伊奈 奨悟

電話：0265-83-3161

**【申し込みアドレス】 bad.nanshin@gmail.com**

### 13 その他

- ・男女シングルス1～3位、男女ダブルス1～2位の選手には「全日本中学生バドミントン選手権代表選考会」への出場枠が与えられます。詳細は後日長野県バドミントン協会HPに掲載される要項をご覧ください。
- ・本大会のシャトルについては、個人戦はベスト32までは各チーム持ち寄り、それ以降は本部準備、団体戦については出場チームから半ダースを集めて行います。
- ・審判は敗者審判制をとります。例年、主審が出来ない生徒が何名かいますので、各校・チームで主審を含む審判ができるよう、事前指導をお願いします。(人数が不足する場合は、コーチ・監督・保護者の方などチーム内で準備をしてください)。
- ・上衣背面部にゼッケンをつけ、出場する学校名もしくはクラブチーム名と名字を記入する。(縦20×横30以内) 同姓の場合は名前の一文字目を小さく入れる。(長野県バドミントン協会を参照)
- ・運営スタッフが不足しています。団体戦に出場するチームから運営スタッフを出していただきます。ご協力をお願いします。個人戦のみの参加チームで運営スタッフにご協力いただけるチームがいらっしゃいましたら、申し込み時にご連絡ください。
- ・8日(土)の朝に監督会議を行います。代表者1名は必ず監督会議に出席していただきますよう、よろしくお願いいたします。